

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2019年 2月 22日

事業所名：放課後等デイサービスみくり

| 区分              | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)                                  | 保護者の評価                              | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                  |
|-----------------|--|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 環境・体制整備         | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保   | 高学年には少し狭く感じる                                     | 年少児だけなら問題ないが、放課後デイで人数が多い時は広いとは言えない。 | 課外活動等を適宜取り入れていく限られたスペースでの遊びの提案      |
|                 | 2 職員の適切な配置   | 送迎に行けるスタッフが少ない                                   | 問題ない                                | 要検討                                 |
|                 | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備                  | 問題ない   | 問題ない                                | 今後も継続していく                           |
|                 | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保                                  | 問題ない   | 問題ない                                | 今後も継続していく                           |
| 業務改善            | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画                        | 参加は積極的にするものの、結論に至らないことがある                        |                                     | 会議の内容や方法を検討しているところである               |
|                 | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施   | 保護者へのアンケートを実施している                                |                                     | 今後も定期的に実施していく                       |
|                 | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保  | 外部研修や神戸市の巡回支援等を受けている                             |                                     | 今後も継続していく                           |
| 適切な支援の提供        | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 児童発達管理責任者と臨床心理士とで作成                              |                                     | 今後も継続していく                           |
|                 | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成            | 子どもの個性に応じて、スタッフで相談している                           | 概ね問題なし                              | 今後も継続していく                           |
|                 | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載           | 児童発達管理責任者と臨床心理士とで作成                              |                                     | 今後も継続していく                           |
| 適切な支援の提供 t (続き) | 4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施                               | スタッフ間で相談しながら実施                                   | 問題なし                                | 今後も継続していく                           |
|                 | 5 チーム全体での活動プログラムの立案  | 問題なし   |                                     | 今後も継続していく                           |
|                 | 6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援   | 休日で預かり時間が長い際は、イベントや近隣への外出などを実施している               | 問題なし                                | 今後も継続していく                           |
|                 | 7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施   | 若干固定化しがちになってきている                                 |                                     | 児童の特性などを考慮し、その日の児童に合わせた内容を考える       |
|                 | 8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底                             | 体系化しているところである                                    |                                     | 毎朝のミーティングにて打ち合わせる                   |
|                 | 9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化                       | 翌日の朝に実施  |                                     | 業務後は送迎業務等で時間がないため、翌朝に実施している         |
|                 | 10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施                                | 支援の記録は、毎日日報にて記録<br>その他は毎朝ミーティングにて実施              |                                     | 現在、業務の担当者が偏っている為、全員で打ち合わせていけるよう志向する |
|                 | 11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し                       | 定期的実施している  |                                     | 今後も定期的に実施し、改善に努める                   |
|                 | 1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加                   | 担当者会議への参加はまだない。<br>必要に応じて、利用者の在籍校や関係機関と協議は実施している |                                     | 今後必要に応じて参加をする                       |

| 区分  | チェック項目  | 現状評価(実施状況・工夫点等)                        | 保護者の評価                  | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                          |
|---|---|--|-------------------------|---|
| 関係機関との連携  | 2<br>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施       | 該当なし                                   |                         | 今後必要のある際に実施していく                             |
|   | 3<br>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備                   | 該当なし                                   |                         | 今後必要のある際に実施していく                             |
|   | 4<br>児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有           | 児童発達支援と放デイを兼ねているため保護者からの要望に応じて適宜実施していく |                         | 今後、進学・進級時の中継地点となれることを目指す                    |
|   | 5<br>放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、             | 該当なし                                   |                         | 今後に向け、当事業所で出来る事や資料を整備していく                   |
|   | 6<br>児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進                                    | 参加している                                 |                         | 今後、連携を強化していけるよう志向する                         |
|   | 7<br>児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 現在、他機関の交流はしていない                        | あまり機会がない                | 必要に応じて今後検討                                  |
|   | 8<br>事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営  | 現在、イベントは利用者のみの参加となっている                 | 現在、イベントは利用者のみの参加となっている  | 今後検討していく                                    |
|   | 保護者への説明責・連携支援   | 1<br>支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明            | 契約時に説明している              | 問題なし  |
| 2<br>児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明                |   | 丁寧にしよう心がけている                           | 問題なし                    | 個別に面談時間を設けて計画書の共有を行っている。今後も定期的にしつする。        |
| 3<br>保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施           |   | ペアトレの実施には至っておらず                        | 実施していない                 | 保護者会等を計画し、その中での実施を検討する                      |
| 4<br>子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底                      |   | 連絡ノートを利用し、日常的に情報共有をしている                | 問題なし                    | 今後も積極的に情報共有に努める<br>送迎の際の保護者とのやりとりも大切に<br>する |
| 5<br>保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施                    |   | 必要に応じて面接を設けている<br>その他も、送迎時等に話を聞くことも    | 問題なし                    | 今後も臨機応変に面接等を取り入れる                           |
| 6<br>父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援                       |   | 保護者会を実施していたが、今回は回数が少なかったと感じる           | 回数が少なく、参加できていない保護者が多い   | 今後、定期開催に努める                                 |
| 7<br>子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 |   | 担当者や相談窓口の連絡先を契約時にご案内している               | あまり認識されていない様子           | 担当者・相談窓口を再度保護者に周知することに努める                   |
| 8<br>障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮                         |   | それぞれ配慮出来るよう心がけている                      | 問題なし                    | 今後も配慮を続ける                                   |
| 9<br>定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信          |   | 紙面、ブログで告知している                          | 問題なし                    | 毎月紙面で発行し、保護者に配布している<br>今後も継続する              |
| 10<br>個人情報の取扱いに対する十分な対応                                     |   | 配慮している                                 | 問題なし                    | 今後も配慮を続ける                                   |
| 1   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底  | マニュアルはあるが、周知が十分でないと感じる                 | 避難訓練の内容や、緊急時の対応を詳しく知りたい | 今後、周知を徹底する                                  |
|   | 2<br>非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施   | マニュアルはあるが、周知が十分でないと感じる                 | 避難訓練の内容や、緊急時の対応を詳しく知りたい | マニュアルの周知と同時に、避難訓練の計画・開催に努める                 |

| 区分      | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)                     | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                        |
|---------|--|-------------------------------------|--------|---|
| 非常時等の対応 | 3<br>虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応   | 研修を受けているスタッフはいるが、事業所全体への周知が実施できていない |        | 事業所内研修を企画・実施する                            |
|         | 4<br>やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 必要となりそうなケースに関しては、保護者と相談を適宜実施        |        | 保護者との連携に努め、スタッフ間でも危険のないホールディングの方法の研修を実施する |
|         | 5<br>食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応  | 該当なし                                |        | 入所時に必ず確認し、今後必要な際には対応を実施する                 |
|         | 6<br>ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底   | 毎朝ミーティングにて実施                        |        | 朝のミーティング事項に含まれているので、今後も確認・共有していく          |